

発 言 者	議 事
委員長 委員長 委員長 委員長 委員長 委員長 委員長 委員長 委員長	〔３月８日〕 一言御挨拶を申し上げます。 第１回定例会において、議会予算審議特別委員会の委員長を仰せつかりまして、委員各位の御賛同を得ました。誠に光栄に存ずるものであります。 委員皆様の格別なる御支援を賜り、委員会の運営に当たってまいりたいと存じますので、よろしくお願いいたします。 以上、甚だ簡単ではありますが、御挨拶といたします。（１３：５６） ただいまの出席委員数は９名であり、定足数に達しておりますので、議会予算審議特別委員会を開会します。（１３：５６） 直ちに議事に入ります。 本特別委員会に付託された案件は、令和５年度厚沢部町各会計歳入歳出予算に対する審議であり、一般会計予算及び各特別会計予算６件、合計７件の審議であります。 読み上げについては、説明員は起立し、読み上げを行ってください。 なお、質疑、答弁については、質問者、答弁者ともに着席のままとし、質問は一問一答式で行い、回数制限はありません。 また、予算と直接関係のない質問や自分の意見を述べることをしないよう注意してください。 質問者、答弁者とも簡潔明瞭な質疑、答弁を心がけ、発言は必ず委員長を通してから行うようお願いします。

委	員	長	審議の途中ですが、１４時１５分まで休憩します。（１３：５７）
委	員	長	休憩前に引き続き審議を続行します。（１４：１５）
委	員	長	議案第１号令和５年度厚沢部町一般会計予算、議題とします。
委	員	長	議案の説明を求めます。
委	員	長	総務財政課長
総	務	財	政
課	長		議案第１号の令和５年度厚沢部町一般会計予算の内容について説明いたします。（議案内容説明記載省略）
委	員	長	説明が終わりましたので、質疑に入ります。
委	員	長	審議の都合上、歳入、歳出とも款ごとに質疑を承ります。
委	員	長	まずは歳入です。
委	員	長	１款町税について、１３ページから１９ページまでです。（発言する声なし）
委	員	長	ないようなので、２款地方譲与税について、２０ページから２２ページまでです。（発言する声なし）
委	員	長	ないようなので、３款利子割交付金について、２３ページです。（発言する声なし）
委	員	長	４款配当割交付金について、２４ページです。（発言する声なし）
委	員	長	ないようなので、５款株式等譲渡所得割交付金について、２５ページです。（発言する声なし）
委	員	長	ないようなので、６款法人事業税交付金について、２６ページです。（発言する声なし）
委	員	長	ないようなので、７款地方消費税交付金について、２７ページです。（発言する声なし）
委	員	長	ないようなので、８款環境性能割交付金について、２８ページです。（発言する声なし）

委 員 長	ないようなので、9 款地方特例交付金について、29 ページです。（ありませんの声あり）
委 員 長	ないようなので、10 款地方交付税について、30 ページです。（発言する声なし）
委 員 長	ないようなので、11 款交通安全対策特別交付金について、31 ページです。（発言する声なし）
委 員 長	ないようなので、12 款分担金及び負担金について、32 ページから33 ページまでです。
委 員 長	7 番、上戸委員
上 戸 委 員	32 ページですけれども、公営塾の利用者負担金220万8,000円見ておりますけれども、中1から中2が3,000円、月ですね、中3が5,000円というふうに前は聞いてあったんですけれども、ちなみに、中3で何人ぐらい、何%ぐらいの子どもたちが公営塾に通っているか伺いたいと思います。
委 員 長	保健福祉課長
保 健 福 祉 課 長	すみません、少しお待ちください。 すみません、お待たせしました。 予算の関係で、中学3年生は11人で見込んでおりますけれども、5年度の中学3年生については21名ということですので、率的には52.3%を見込んでおります。
委 員 長	7 番、上戸委員
上 戸 委 員	中学3年生だけでもいいんですけども、公営塾に行かない理由というのを調べたことがありますか。
委 員 長	保健福祉課長
保 健 福 祉 課 長	ある程度、最初のうちは申込みとかはあるんですけれども、昨日も言いましたとおり推薦、年

委員長 上戸委員 委員長 保健福祉課長	度末で、例えば推薦が決まったとか、そういう形になると、その決定した月から抜ける子ども、もしくは、中学３年生は少ないんですけれども、冬季間は相生とか、そういう雪が降って来られないとか、今年度でありますけれども、そういう地区によって、やはり送迎が厳しいということで、冬季間休まれる子どもはいる状況です。 以上です。 ７番、上戸委員 中学３年生の受講割合が５２．３％と今説明を受けましたけれども、ちょっと少ないような気がするんです。ですから、何か都合があって通えないとかであったら、何かかんかの対策をすべきじゃないかと思うんですよ。それと、もしも、月謝が５，０００円と高くて払えないという子どもも、想定はされるんだけれども、いるかどうかは分かりませんが、こういった場合は何か対応策というのはあるんですか。 保健福祉課長 この公営塾の５，０００円・３，０００円については、金額については、私としては高いとは思ってはいません。基本、函館の塾に通うと、１教科もう本当に１５，０００円であったり、そういう金額がかかるような状況でありますので、金額については、この５，０００円について高いとは思ってはいません。 特に、それと、今の助成の関係でございますけれども、その関係について、塾について、この金額について高いとかいうような話は今のところ入っておりませんので、そういう対策については考えておりません。 以上です。
---	---

委員長 上戸委員	7番、上戸委員 今通っている子どもはそうなのでしょうけれども、実際、5,000円の月謝が払えないという人はいないかも分かりません。もちろん、函館辺りに行けば1万5,000円だとか、もっとするんだかも分かりませんけれども、ただ、5,000円払える人は安いというふうに感じるかも分かりませんけれども、中には5,000円でもきついなというふうに思う人もいると思うんですよ。ですから、そういう実態を調べながら、できれば多く受講させるような工夫、取組が必要だなというふうに思うんですけれども、そういうことをやってもらいたいんですけども、どうなんですか、やる気ありますか。
委員長 保健福祉課長	保健福祉課長 実際、今のところ、今年度の一応取りまとめを、今している最中なんです。している最中なんですけれども、今後、今公営塾に通うに当たって、今の塾の受講料とか、こういう部分についての金額について高いか思うかとか、そういうようなアンケートは、意向調査は進めてまいりたいと思います。 なお、この補足なんですけれども、中学3年生についての5,000円というのは、受験前の道のコンクールとか、そういうテストがあるので、その分が3,000円よりも上乗せになって含まれてこの金額になっているということです。 以上です。
委員長 上戸委員	7番、上戸委員 今までの流れから行けば、5,000円が高い安いという話にはならないのかも分かりませんけれども、ただ、そういう人もいる可能性もあるということを頭に入れながら、今後の対策を練

	っていただきたいなど。そうすることによって、５２％の受講率が７０％でも８０％にもなる可能性はあると思うんですよ。何か、半分くらいしか受講していないという実態があれば、何か少しがっかりだなという感じはするんで、もう少し頑張っていただきたいなというふうに思います。
委員長 保健福祉課長	保健福祉課長 今おっしゃられたとおり、一応、あくまでこれは予算での積算なんですけれども、この目標以上受講してもらえるように頑張っていきたいと思います。
委員長	以上です。
委員長	そのほか、１２款分担金及び負担金について、質疑などありませんか。
委員 山崎委員	２番、山崎委員 農林水産業費の負担金で、国営相生地区農地開発事業費過年度負担金が４００万円の負担というようなことでありますが、私の記憶では、もう令和３年度、４年度、２年分も一銭も支払していない、そういう対象者もいるように記憶をしていますし、そもそも、この４００万円の根拠というのはどういう根拠で積算されているんですか。
委員長 農林課長	農林課長 ４００万円の積算に当たりましては、当初、償還途中でありましたとき２００万円以下の歳入予算を見込んでいたと記憶しております。その後、強制処分等を始めた２３年度以降ですか、その努力目標が低いのではないかとということで、歳入としては倍増の予算を、４００万円ですけれども見させていただきました。ただ、その中で、４００万円が最低ラインではなくて、それは最低として、財産処分、差押え等によって徴収額を向上させていくということで、議員協議会のほ

委員長	は思うんですけれども、生活に困窮するようなことがないような、法で許される範囲で強制執行に向けて、今進めているところであります。
山崎委員	2番、山崎委員 今、課長が法に則ってと、こう言いましたよね。この方々の対象、負担してもらわなきゃならない対象というのは、本来ならばそういう決まり事を守っていない人なんですよ。もうとっくに償還年終わっているわけでしょう。そしてそれが、それを信用して、町が事業費を立て替えたわけでしょう。だから、それをやっぱり理解してほしいですね、こういう受益者の方々には。だから、そういう中でそれを、こういう負担を長期化することによって、必ず不納額の発生ということになるんですよ。かつて今までは、1戸の農家の方々がいろいろな事情が発生しまして、不納額発生しましてその処理しましたけれども、私、すぐもう2戸、3戸出ると思っていますよ。だからこれ、400万でも本当に、課長なりその係の人方は苦勞かけていると私は思っていますよ。本来ならば、本当に何でこういう負担の、こういう受益者のこの方々がこの気持ち分かってもらえんのかと思うんですよね。だから私は、強制執行してください。駄目ですよ、これは。どうですか。
委員長 農林課長	農林課長 御指摘のとおり、今強制執行に向けてやっております。この2名の方、ないしはもう1、2名の方出るとは思っているんですけれども、最終的にはちょっと厳しい処分にはなるかと思うんですが、強制執行実施してまいります。
委員長 委員長	そのほか、分担金及び負担金について、質疑ありませんか。（発言する声なし） ないようなので、13款使用料及び手数料について、34ページから37ページまでです。

委 員 長 上 戸 委 員	7 番、上戸委員 3 5 ページになりますけれども、商工使用料の中のふれあい農園 4 万円ですね。費用は、たしか十何万円とか 2 0 万円とかかかっているのかというふうに思っていますけれども、これもう、だんだんじり貧になっていくような感じするんですけれども、どのような形で募集かけたりなんかしているのでしょうか。
委 員 長 政 策 推 進 課 長	政策推進課長 ふれあい農園につきましては、町内回覧ですとかホームページで募集しておりまして、以前町長からも発言あったかと思うんですけれども、令和 5 年度につきましては開園する形にはなるんですけれども、令和 6 年度以降閉鎖しまして、エネルギー発電施設を整備するという案も今検討しているところであります。
委 員 長 上 戸 委 員	7 番、上戸委員 したら、もう一回確認しますけれども、令和 5 年度いっぱいでもう廃止するというような考え方を持っているということで、確認させてもらってもいいですか。
委 員 長 政 策 推 進 課 長	政策推進課長 最終的な判断は 4 月以降、新たな体制の下で決定していくかと思うんですけれども、現状の考えとしましては今年度最終年として、現在の利用者につきましては、そういった内容を周知しながら進めていきたいと、いずれにしましても、新体制の中で決定していきたいと思っております。 以上です。
委 員 長	そのほか、使用料及び手数料について、何か質疑ありませんか。（発言する声なし）

委 員 長	ないようなので、１４款国庫支出金について、３８ページから４１ページまでです。（発言する声なし）
委 員 長	ないようなので、１５款道支出金について、４２ページから４７ページまでです。（発言する声なし）
委 員 長	ないようなので、１６款財産収入について、４８ページから４９ページまでです。
委 員 長	７番、上戸委員
上 戸 委 員	これ毎年、過去に聞いたかどうかもちっと定かでないんですけれども、４８ページなんですけれども、財産貸付収入で、その他の建物２５６万４,０００円計上していますけれども、このその他の建物というのは、例えばどのようなものなのでしょうか。
委 員 長	総務財政課長
総 務 財 政 課 長	ちょっとすみません、お待ちください。 普通財産のうち、住宅ですとか、その以外の貸している部分の建物の貸付け、旧小学校ですとか、そういった部分の貸付けの貸付料でございます。８件あります。
上 戸 委 員	旧小学校含め。
総 務 財 政 課 長	ええ。
委 員 長	そのほか、１６款財産収入について、何か質疑等ありませんか。（発言する声なし）
委 員 長	ないようなので、１７款寄附金について、５０ページです。（発言する声なし）
委 員 長	ないようなので、１８款繰入金について、５１ページから５２ページまでです。（発言する声なし）
委 員 長	ないようなので、１９款繰越金について、５３ページです。（ありませんの声あり）

委 員 長	ないようなので、２０款諸収入について、５４ページから５９ページまでです。
委 員 長	７番、上戸委員
上 戸 委 員	５８ページになりますけれども、いいんですよね、５８ページで。
	５８ページ、雑入のところで、市町村振興宝くじ交付金３６０万９,０００円ありますけれども、これはどこの地区の分としていただいたんでしょう、いただく予定なんでしょうか。
委 員 長	総務財政課長
総 務 財 政 課 長	こちらの、昨日の補正でも若干出てきたんですけれども、一般コミュニティ助成事業とは若干違いまして、宝くじは宝くじなんですけれども、ハロウィンジャンボですとかサマージャンボの売上げ金の一部を、各市町村に人口割とか均等割で配られている交付金でありまして、主には、一般財源は一般財源なんですけれども、防災ですとか地域振興に役立ててくださいということで、宝くじ振興協会がそれぞれの自治体に配布しているお金であります。
	一般コミュニティ助成事業につきましては、これから要望を取りまとめて、決まった時点で補正予算という形で計上させていただくということになっております。
委 員 長	７番、上戸委員
上 戸 委 員	そうしたら、これはもらいっぱなしで、何かさ使うんだかも分からねえけれども、一般の、例えば、富栄はもらっていますけれども、赤沼だとか、そういうところさ交付するやつはまた別途という形になるんですね。それはいいんですけれども、今現在、何か所ぐらい申込みあるかは教えていただきたいと思います。
委 員 長	住民税務課長
住 民 税 務 課 長	防災に関しましては赤沼町内会、コミュニティに関しては南館町町内会が今申請している最中

委 員 長 上 戸 委 員	で、まだ採択、5月ぐらいなので、まだ決定にはなっていないです。 以上です。 7番、上戸委員
委 員 長 住 民 税 務 課 長 上 戸 委 員	議会報告会のときに、館の当路地区だったかなと思うんですけども、当たんねがったからどうなんだべというふうなことで、いや、何回も申込みしねば駄目なんだよというふうな受け答えしたような記憶しているんですけども、その地区は申込みないということですね。
委 員 長 住 民 税 務 課 長 上 戸 委 員	住民税務課長 去年の町内会連合会役員会で申込み受けた際には、申込みはありませんでした。 そうですか。いや、ここにいる全員、多分同じことを聞いていると思うんで、ちょっと分かりませんが、なければいいでしょうがないですね。
委 員 長 委 員 長 山 崎 委 員	そのほか、20款諸収入について、何か質疑ありませんか。 2番、山崎委員
	59ページの種子馬鈴薯選別施設利用料1,360万円、収入見込み書いておりますけれども、実は今、種子馬鈴薯を作っている農家の人方というのは大変収入が伸びなくて、苦しんでいるんですよ。そして、令和4年度末でもう種芋を生産をやめた人も何戸かいるようです。そういうことで、できれば1,360万円、これ1キロ2円というように負担、賦課しているようではありますが、これを何年か猶予してほしいと思っているんですよ。片一方では生産資材が高騰しまして、飼料の値上がり分を補填しながら、片一方ではこういうような賦課をかけて徴収をするということであれば、農家は経営もっていけないですよ。そういうことで、できれば、私の希望としましては1,360万円、しばしの間、農家の内容がよくなるまで、少しの間でもいい

委員長 農林課長	から猶予してもらえないか、何かそういう、私は希望はありますし、要望もしたいと思いますが。
委員長 農林課長	農林課長 この種子馬鈴薯の選別施設の利用料につきましては、農協さんを指定管理者として、生産者さんが製品数量のキロ2円を利用料としてお支払いいただいているものと承知しております。これにつきましては、その選別施設建設時の、私も生産者、種子馬鈴薯の耕作者組合の中で御説明した経緯にもあるんですけれども、町がその国の事業等を使った残余、残りのお金を利用者さん、農家さん負担としているということだったんですけれども、それを一定期間の間、町が一時に立て替えますよというように進んできたところであります。1キロ2円というのも、種子馬鈴薯生産者組合さんの中で妥協できる利用料の額として組合のほうから提示いただいたものを町でお受けしているという形であります。 ただ、今議員御指摘のとおり、種子馬鈴薯の生産者、今50名を切るか切らないかというような人数に、60名いたものが少なくなっているというのも承知しております。ですので、まさに今日、種子馬鈴薯の総会、生産者組合さんやられていると思うんですけれども、そういった中でもし要請等あれば、現状お伺いした中で、新体制以降になるかとは思いますが、どのような対策ができるかというのを協議してまいりたいと思っております。 以上です。
委員長 山崎委員	2番、山崎委員 確かにこの選別施設で、本来ならば農協が設備をしなきゃならないところが、農協がそういう意思なかったものですから、町のほうにお願いして、町長の許可をいただいて作っていった

	できました。そういうことで、本来ならば、こういうような負担利用というものをやっぱりしなきゃならない。これが負担利用というよりも、来るべき、もし更新の時期とかそういうたびに、やっぱり資金を蓄えて順調にいきたい、そういう趣旨だろうとうわさは聞いていますが、けれども、今現実的には大変種芋作りの経営は苦しくなっているものですから、できれば少しの間だけでも、なんとかその体制を立て直すまでも、今課長が言うような形で猶予するなり、いろんな対策を聞き入れてほしいなというように思っておりますので、お願いをしたいと思います。
委員長	農林課長
農林課長	今後どうするかというのは新体制の中でなんですけれども、農協さんにも、今のその議員御指摘のとおり、将来的な大規模改修に向けて基金として積み立てていこうという当初の約束もありますので、今現状の施設の大規模な改修だとかが一体どの程度のタイミングで発生するのかどうかそういったもの、もろもろを含めて今後の検討にしていきたいというふうに考えております。
山崎委員	新体制ことですが、ぜひいろんな支援により、献身的な御指導を願いたいというふうに思っておりますので、よろしく願いいたします。
委員長	そのほか、20款諸収入について、質疑ありますか。
委員長	1番、中山委員
中山委員	この中に、今の雑入の中に見守りロボットの利用者負担金収入というのを99万円見ているんですね。決算のときにも出ていたと思うんですけれども、これ、利用料が高いんでないかというようなことで出ていたんですけれども、今回、ある程度それらの意見を吸収しているのかどうか、何台で利用料、前と変わっていないのかどうか。

委 員 長 保 健 福 祉 課 長	保健福祉課長 現在、令和４年度の実績としては、実際３件です。予算的に見込んでいるのが、初期費用として１０件、月額、今中山委員のほうから御指摘あった６，０００円の１２件ということで、１２か月見ておりますけれども、一応、この６，０００円が高いということでございましたので、町長のほうに伺いをとりまして、実質稼働のときには３，０００円で稼働していきたいということで、稼働率アップに向けて動こうと思っているところでございます。 以上です。
委 員 長 中 山 委 員	１番、中山委員 実際当課で、うちのほうで見ている中での見守りロボット必要者というのは、何人くらい今町内にいるんですか。
委 員 長 保 健 福 祉 課 長	保健福祉課長 申し訳ありません、人数的には把握しておりません。ただ、どちらかというと独居の高齢者、この方が結局お一人で自宅におられるということで、その見守りのために御家族の方に説明していただいて、その方の日常生活の状況であったり、何かあったときには地域包括のほうにつながるような形のロボットになっておりますので、民生委員なり、ケアマネとかもそうなんですけれども、そういう部分つなげて普及を進めているところでございます。 以上です。
委 員 長 中 山 委 員	１番、中山委員 最近、非常に認知症の部分の老人の方が多くなったというようなことと、もう一つはそのアルツハイマーに移っていて、施設に入らなきゃ駄目になったという現状、当町のように私も聞いて

委員長 保健福祉課長補佐	いるんですけれども、何とかこういう人方に、早めのうちに町として手を打った中で、こういう見守りロボットを安く貸し出すというようなことが必要だと思いますが、その辺についてはいかがですか。 保健福祉課長補佐 中山委員の言うように、認知症の方とかにできれば貸出しをして見守りをできるのがいいんですけれども、やっぱりそうすると、ロボットを使うという、その利用してもらうというところで、あまりにも認知症が進んでいたりとかすると、なかなかうまくロボットを使えないというところがあるので、私たちとしては、認知症になる前の方たちで独居老人の方とか、あと、老夫婦の方たち、子どもたちが遠方にいる、子どもたちがちょっと心配だという方たちのところをメインには掲げています。でも、私たちが相談を受けた中で、認知症があってもこの方だったら利用できるかなというところを私たちの中で話し合って、必ずしも認知症だから使えないということではなくて、ケースバイケースで対応していきたいなと考えております。 以上です。
委員長 中山委員	1 番、中山委員 町長、今我々の年代でも、もうその認知症というのはすごく問題になってきて、何というか、施設にもう行かなきゃならないというような、そういう方々が出てきています。こういう方々にはやはり、ケアマネの中での、町内の見渡した中で必要な方々については、やはり早期対策が必要だと思います。今、この見守りロボットというのは非常に何か良かったんですけれども、どうもその進まないという、利用者がいないというような、いないのか、貸し出す人を見つけていないのかどうか分かりませんが、その辺の、やはり町としての対応策をこれからとっていく

委 員 長 町 長	べきでないかと、もう少し手を差し伸べるということが必要でないかなと思うんですけども、その辺はいかがですか。 町長 この見守りロボットの件につきましては、もう既に2年だな、入れて2年たつわけでありましてけれども、本来これ、この見守りロボットは、我が町はその全道で最初にやっていた通信システム、これに代わってくる設備ということで、やがて通信システムが、今言われるように病気が重くなると、なかなかそれで、あれは電話のところボタンあってこう押すんですけども、そういうことがなかなか面倒になるような高齢になりますと、この見守りロボットというのは常時対面しているロボットですからそれなりの、そして、このロボットの性能というのは、それぞれ自分の家族にも電波を飛ばせるようになっていきますから、非常に便利さはある。ただ、これにつきましては、電波を使っているんです、これ。この電波利用というのがとても高くて、これを負担させるといとなかなか高齢者の人は使えないと、こういうことになるんだろうと思います。 いずれにしても厚沢部町、こういうふうに、遠隔の住宅がたくさん高齢者住宅があるわけですから、単独の高齢者、あるいは老々介護の方々、こういう方々については十分目を配らなきゃいけない。こういうことからすると、これの活用というのはもっともっと出てきていいはずなんですけれども、これ、やはり金銭的なものなのかなという考えではあります。したがって今年から、今年度から従来の半額の使用料にして、そして、もっともっとその活用してもらおうということに今、この事業者のものを衣替えしました。だから、半額にしたこの中でどのくらい出てくるか様子を見ながら、できればうんとこれ活用してもらいたいというふうに考えるわけで、いずれにしても、通信設備は今やっていますけれども、順次あれ交換していかなきゃいけないの
----------------------	--

			で、これらにどんどん切り替えていくちゅう、そういう方法にしていかなきゃいけない。	
			特に、最終的にこの要望がどのくらい出てくるか分かりませんが、やはりこういう民生委員の方々、あるいはこういう、近隣のこういうボランティアの方々の意見を聞きながら、最終的には、私はこれは無償貸付けまでいかなきゃならないだろうというふうな思いはしております。ただ、いずれにしても、まだなかなか普及されていないというのが現状でありますから、どんどん生活支援の中でこれ進めていくような努力をしたいと、こういうふうに思います。	
委	員	長	そのほか、20款諸収入について、質疑ありませんか。（発言する声なし）	
委	員	長	ないようなので、21款町債について、60ページから61ページです。（進めての声あり）	
委	員	長	ないようなので、歳入全般について質疑ありませんか。（ありませんの声あり）	
委	員	長	審議の途中ですが、15時40分まで休憩します。（15：24）	
委	員	長	休憩前に引き続き審議を続行します。（15：40）	
委	員	長	次に、歳出の質疑に入ります。	
委	員	長	1款議会費について、63ページから64ページです。（ありませんの声あり）	
委	員	長	ないようなので、2款総務費について、65ページから95ページまでです。	
委	員	長	7番、上戸委員	
上	戸	委	員	65ページになりますけれども、職員の給料について、若干聞きたいなというふうに思います。
				今新聞、テレビ等で盛んに報道されておりますけれども、給料を上げるというような日本的な流れになっていますよね。中にはベースアップもあるんでしょうけれども、こういうふうな動きに対して、行政では、今後の話になるのかも分かりませんが、どのような対応をするとい

委員長 総務財政課長	うふうに考えているんでしょうか。 総務財政課長 我々の給料のお話ですけれども、まず、勝手にといいますか、周りが上がっているからといって役場だけ単独で上げるということができないような仕組みといいますか、そういった制度になっております。どのような改定の仕方をしていくかといいますと、まず最初に、4月の頭ぐらいですか、国で民間の給与実態調査というものを行います。そしてまた、我々の給与実態調査というものも行って、その大体差がどれくらいあるかというところを調査しまして、大体12月なんですけれども、12月に大体平均してこのぐらいの差があるよねということで、給料表の改定であったり、期末手当の改定であったり、そういったことを行って、上がる傾向にはあるのかもしれませんが、そういった調査方法で給料が決まると、人事院の勧告と言われているものですが、そういったことで給料が、私たちの給料も決まるというところでございます。
委員長 上戸委員	7番、上戸委員 結局のところ人事院次第というようなことなんでしょうけれども、何か聞くところによると、厚沢部町の職員の給与レベルが、管内、北から南までも含めて比べたら、低い位置にあるというようなことをよく聞かされますけれども、そのような事実はあるんでしょうか。
委員長 総務財政課長	総務財政課長 たしか、かなり前には比べたときに一番低いと言われているぐらいのレベルまで落ちていたことはあると聞いておりますが、今は大体真ん中ぐらいだと承知しております。その比べ方も、いろいろな指数の取り方があるんですけれども、その指数をもって大体順位づけをするんですけれども、たしか真ん中ら辺で収まっていたかと思います。

委員長 上戸委員	7 番、上戸委員 真ん中かどうかが問題でなくて、厚沢部町よりも高いところがあるというような現実があるんですね。そうしたら、それに向かって給料を、すぐ上げてやれというわけにもなかなかいかないかも分かりませんが、そういうふうな高い、もっと給料を高くしたいんだというようなことで進めば、職員ももっと励むんじゃないかなというふうに思うんですよ。その高いところと厚沢部町の給与レベルのその差というのは、どこで生まれた差なんですかね。
委員長 町長	町長 今上戸委員の言われているこの管内の、例えば、管内の自治体の給与表だ、それはバランス的に今から十七、八年前までは大きな差が町村ごとによってありました。これは、うちは人事院勧告そのものをずっと踏襲していますから、言うなれば、うちの昇給というのが、これが国が言っているレベルの。ただ、この特別高いところというのは、町長の裁量によって、組合との折衝だとか、そういうもので強引に上げられる、そういう町もあります。国は、その勝手に上げた分は交付税の対象から外しますから、その分マイナスになります。それを覚悟の上で組合の折衝でオーケーしたりなんだりというのと、その町、犠牲を覚悟して上げていると、こういうことになります。 ずっとうちは人事院勧告どおり来ていますから、これはもう国に指摘されることもなく来ています。ただ、特別昇給だとか、こういうものは当然ありますから、特別職員の中で優秀で、そういう特別昇給というものは、中にはまれにありますけれども、だけれども、全体が上がるなんていうことはありません。そういうふうなことで、もともと厚沢部町は組合がなかったですから、16 年前までは組合のない町、そういう中で、当時の澤口松雄町長のときから、組合のない町で

委員長 上戸委員	あっても組合のある町より優遇するという、その人事院勧告は100%守ると、こういう町長の方針の中でずっときていますから、うちは、うちより高いところは確かにあるかもしれませんが、そういう違法ルールを使っていないということだと思っています。 7番、上戸委員 渋田町長の言わんとするところも十分分かるんです。ただ、給料を上げて、上がるんだという ような思いを持てば、職員は頑張るというように思うんですよ。ですから、そういうところも今後検討してもらって、例えば、この間、3月号の広報に給料が出ていました。そうしたら、最高の給料で40万2,000円ですか、6級の最高額がたしか40万2,000円とってましたよね。そうすると、年収にしたらどうなんでしょう。700万だとか、800万なんていかな いと思うんですね。それが高いか安いかわからないと思うんです、民間はもっとももっと安くても頑張っているところもあると思うし、大企業であればもっともっと、1,000万円以上もらっているところもあるし、一概に比べようもないんですけど、比べるとしたら 同じ管内だとか、隣の渡島管内の町村と比べるしかないと思うんですよ。それよりもレベル低か ったら何だというふうなことになる可能性もあるんで、交付金削られるかも分かんねえけれど も、幾らかでも職員にも優遇させるような政策、町長代わられますから、あんまり町長は責めて もどうもなんないんですけれども、そのような政策を打っていただけたらなというふうに思いま すんで、よろしくお願いしますと思います。
委員長 佐々木委員	10番、佐々木委員 65ページです。会計年度任用職員報酬という部分です。 昨日の補正のほうでもお聞きしたんですけれども、実際的には、昨年度40人しか集まらなか

委員長 総務財政課長	ったということで判断していいんでしょうか、任用職員が、昨年度。60人が実績が40ということで判断していいのかな。そうはなんない。 総務財政課長
委員長 総務財政課長	給与費明細のところの、会計年度任用職員というところの、要は、前年度が39人になっているということですかね。それはフルタイムの会計年度任用職員でして、括弧内にあるのが短時間。
委員長 佐々木委員	10番、佐々木委員 それで、实际的に8職種あって、委員会のほうでは大変、プール管理人とかそういうような支障が出ているというお話をお聞きしました。答弁として、各課のバランスを考えた中で調整したいという答弁だったんですけれども、その辺の採用に当たっての、今年はどういった改善といいますか、そういう取組をしていかれるのかということです。
委員長 総務財政課長	総務財政課長 プールですとかキャンプ場ですとか、人員確保するのがなかなか難しいと、なぜかといいますと、期間雇用なんです。誰か1人欠けてもなかなか集めるのに苦労しているということもありまして、単価を若干上げさせてもらいまして、今後募集活動はしていこうということで決まっておりますけれども。
委員長 佐々木委員	10番、佐々木委員 实际的に採用、勤務形態、賃金等見ると相当、やっぱりこういった中身では人が集まらないという状況下にあります。やっぱり、その辺をきちっと改善した中で、やっぱり働いてみたいという、やっぱり環境を整備していかないと人は集まってこないと思いますんで、そういった部分で

委員長 委員長 上戸委員	の取組をしていくべきだということです。 そのほか、総務費について、何か質疑ありませんか。 7番、上戸委員
上戸委員	70ページになりますけれども、文書広報費ですね、この委託料で、例規集の作成業務委託料、これ、前もしゃべったことあるんですけども、今はもう、どうなんでしょうね、パソコンで管理する時代ですよ。それを、いつまでもこの例規集の差替えだとかの、これお金だと思うんですけども、これを続ける、去年と同額の予算組んでいますけれども、これを続けるというのはどういうメリットがあって続けているということなんですか。
委員長 総務財政課長	総務財政課長 確かに、町の例規集ですとか、そういったものは、町村会のホームページとかでそれぞれの町の例規集は閲覧することは十分可能ですし、何か言葉一つ入れれば、もうぱっと出てくるような状態にはなっておりますが、中には簿冊で、非常に分厚いものなんですけれども、やはりそちらのほうで見ないと判例とか、そういった裁判例ですとか、細かいところまで出ていないものもやはりあることはあります。ネットで調べるとなると、やはりそちらのほうはそちらで使用料がかかってきたりしますので、どちらが安いかというところは調べてはおりませんが、やはりそのすぐ見られるというか、私とかにすれば、例規集だけではなくて、そういった法令の関係のものも、参考例とか見るのにはまだ本のほうが見やすいかなという部分も相当ありますので、もうちょっとは、ちょっと続けていかせてもらいたいなというふうには思っております。
委員長 上戸委員	7番、上戸委員 確かにそういう面もあるかなというふうには思うんですけども、問題は、そういうものを見

委員長 総務財政課長	る頻度ですよね。例えば判例であったら、上部機関もあるわけだから、そういうところに相談すればいいわけです。ここで一回一回全部それを確認して判断を下すということは、恐らくないと思うんですよ。ですから、そういう意味からも、もう今回は、もう予算組んでしまったわけですから、できればだんだんパソコン管理をしていくというふうな方向に持っていったらどうかというふうに思いますので、もう一回その辺お答えいただきたいと思います。
委員長 中山委員	総務財政課長 大変申し訳ありません、例規集のこの作成委託料、要は、町の分厚いその例規集のデータで見られる分も、実はこの中に入っておりまして、そちらは、要は、用語で検索できたりするという機能もこの委託料の中に入っているところです。ただ、先ほども申しましたとおり、本だけで探しているという時代でもないのかなというふうに思いますので、何かそういった作る業者にでも相談して、今後見やすい方法といいますか、そういった方法をどんどん検討して、変えられるものであれば変えて、変える方向で検討していきたいというふうに考えております。
委員長 政策推進課長	1 番、中山委員 8 2 ページになるんですけれども、ここに報償費あるんですけれども、地域プロジェクトマネージャー報償費が出ていますけれども、これは説明書を見れば、地域行政、民間の橋渡しというようなことでの報償費ということなんで、現況、当町にはそういう当てはまる職員というのは現在いるのかどうか。 政策推進課長 今、エネルギー分野で 1 名、2 年間おりまして 3 年目、令和 5 年度が 3 年目になります。職員は本間という職員が当たっております。

委員長 中山委員 委員長 政策推進課長	以上です。 1 番、中山委員 現況、そうしたら今年で最後ということになるんですか。 政策推進課長 これは総務省の制度でありまして、特別交付税が措置されているということで、3 年間措置されます。3 年間措置になるんですけれども、今後検討になると思いますが、エネルギー事業につきましてはこれからが本番という中での事業ですので、本人の意向も確認しながら、継続の場合もあり得るかなと考えております。 以上です。
委員長 中山委員	1 番、中山委員 課長、あまり我々、その活躍の場というか、見えてこないんですけれども、実際現況の中で、それではどんな仕事を今やっているんですか。
委員長 政策推進課長	政策推進課長 先般、脱炭素先行地域の国に対しての申請をしておりますけれども、それまでの北ガスと連携している部分、そういった計画を策定する部分、そういった専門的な部分で活躍していただいております。
委員長 中山委員	1 番、中山委員 私もそれに誘われて、その説明を聞きに行きましたけれども、全く厚沢部町の知識がないというか、もうちょっとやっぱり勉強してもらわないと、何のために事業をやるのかも分からないような説明でした。これは本人に聞かせれば駄目かと思いますが、あまりにも厚沢部町の知

委員長 政策推進課長	識を持っていないというのが私の捉え方でした。大事なこのエネルギーのこれからの５年間、４年間ですか、あと、中でやる中では、もうちょっと当町の特色なり歴史なり、やっぱり勉強してから取り組んでいただきたいなと思いますけれども、その辺、課長、どうですか。 政策推進課長 住民説明会のときに発言していたのは別な職員かと思いますが、いずれにしてもまだ本間のほうも２年間という、厚沢部町に来てそれほど日もたっておりませんので、そこまで詳しいかと言われればそうではない部分が大きいとは思いますが、水力発電とか太陽光発電、風車、風力発電など、そういった技術の面ではやはり専門的な知識を持っておりますので、いろんな業者とやり取りする中では、こういった専門の方がいることによって事業を前に進めていけるかなと思っています。
委員長 町長	町長 本間さんという言葉を出しました。実は、あの職員については、東芝の本社の専門屋だったんです。そういう中で、今この計画を進める中では物すごい技術的な進めが必要になるんです。今でも、太陽光でも風力でもそれぞれメガの話になるわけですから、そういう中での、今作業をしてもらっている。これは、素人が向かってても全く訳の分かんない話になりますから、そういうものを北ガスさんだとか、あるいはそのそっちのほうの専門屋の技術屋さんとの対で協議をする際に、我々事務屋では分からない言葉の中での作業をしているわけですから、この事業を進めるに当たっては絶対的に必要、欠かさざるべき職員であるというふうな思いで厚沢部町に来ていただいております。これ今、完全に会社制度になりますと、そっちへ進めますけれども、そっちのほうでの技術屋になると、こういうことになります。事務的なことよりも、そういうその技術的な

委員長 中山委員	ことの専門屋だということを見ていただければいいと思います。 1 番、中山委員 大変、それでは期待して結果を見たいなというふうに思います。 もう一つですね、その上に地域おこし協力隊報償費 1,000 万円ほど設けているのですが、今の現状の地域おこし協力隊の実態と、それから、今年 of 地域おこし協力隊の活躍の場を何名くらいで担うのか、それについて説明していただきたいと思います。
委員長 政策推進課長	政策推進課長 地域おこし協力隊につきましては、現在 3 名となっておりまして、先ほどもちょっと話出ましたが、素晴らしい過疎と連携した活動をしております方が 2 名、それと、あと 1 名が公営塾の講師ということで、先ほども話ありましたように、素晴らしい過疎の体制を整えるという意味でも 1 名随時募集しているところですが、応募のほうがちよつとない状況なので、現状としましてはこの 3 名ということになります。
委員長 政策推進課長	以上です。 今年の予定は。 一応、予算としましては、今募集しているその 1 名と含めて 4 名を予定しておりますが、今後また検討していきたいと思います。当初予算としましては 4 名計上しております。
委員長 中山委員	1 番、中山委員 課長、ちょっと聞きづらかったんですけど、そうすると、今年 1 名追加した中で 4 名ということで、当町における地域おこし協力隊を予定しているということですが、もう一人の方はどんな仕事か、公営塾と素晴らしい過疎に 2 名と 1 名ということなんですけれども、そのほか、

委 員 長 政 策 推 進 課 長	何か当町として地域おこし協力隊に担っていただくという分野は、どの分野で活躍してもらうんですか。 政策推進課長
委 員 長 政 策 推 進 課 長	現在、昨年から募集しております素敵な過疎の職員という形で、サポートする職員という形で募集しております、応募は今のところないんですけれども、今募集しております。その1名を見込んでの4名ということで計上しております。
委 員 長 中 山 委 員	1 番、中山委員 最近はやっぱテレビを使った P R といいますか、各地区町なりが、こういう地域おこし協力隊を P R するということです。非常にその町の名前をアップするというようなことが、NHKなんかでも特にやっていますけれども、やっぱりああいうのを利用した中でどんどん、うちだってその、まだまだ地域おこし協力隊を養っていけると思うんですけれども、やっぱり来た方が気楽に働ける場といいますか、そういう環境をつくってやるべきだと思いますけれども、課長、その辺の今年のその1名の方が、やはりそういう活躍できる場をセットしてあげたいというふうに思いますけれども、その辺はどうですか。
委 員 長 政 策 推 進 課 長	政策推進課長 この地域おこし協力隊の制度につきまして、総務省の事業ということで、こちらのほうも特別交付税の措置があるわけなんですけれども、広告料、P R 代も一応見られることになっておりまして、少額ではありますが33万円計上しております、そういう中での活動にはなるかと思いますが、P R 活動をちょっと考えていきたいなと思います。 以上です。

委 員 長 町	町長 御承知のように、厚沢部町のこの協力隊というのは、北海道で一番最初に厚沢部町が7名、喜茂別町が11名、この2町がこの協力隊を入れた町であります。その中の厚沢部町については、来た中で2人だけが帰られた。別な、東京都の職員だったり、あるいは、もう一人は別なところに就職になったと、こういうことで2人だけ、あとは、5名は全部厚沢部町に根づいたと、移住されたという格好で、こういうふうに変な、これは事業ですので、ぜひともそういうその協力隊を、ただ、協力隊も厚沢部町に来て何をするかというふうな、この自分たちなりに何をしなければならんかという、これがなければなかなか希望が出てこない、こういうことになるものですから、農業やりたいとか、あるいは、どこかに勤めたいとか、そういうことであればある程度目鼻つくんですけれども、厚沢部町に何行ってやろうかなという人は、なかなか今希望が来ないというふうな状態になっております。 しかし、この制度は総務省も目玉商品でやっていますから、これらはほとんど総務省の金で職員を使えるというふうな状態になるわけですから、これやはり前面に出して、これは募集しながら確保すべきだなと、こういうふうには思っています。いずれにしても、協力隊は大多数が地元に残るちゅうのが今の実態ですから、ぜひそういう方向を厚沢部町もつくりたいなというふうに思っております。 そのほか、2款総務費。 10番、佐々木委員 69ページです。 14節の工事費ということで、保健センターの部分で予算見えていますけれども、ここでいう経
委 員 長 委 員 長 佐 々 木 委 員	

委員長 総務財政課長	年劣化更新工事というのは年数的に何年なのか、それと、あわせてまた、下のほうも恐らくパソコン購入という部分で備品購入関連あると思うんで、あわせてよろしく説明お願いいたします、69ページ。 総務財政課長 まず、庁内ネットワーク改修工事費ということで、こちら、保健福祉総合センターのネットワーク設備ということでございまして、かなり前に更新をしたきり、ここだけちょっとずっと更新をしていなかったような状況にあります。かなり通信速度がもう遅くなったり、ちょっと通信も支障をきたしているということもありまして、あゆみの事務室の中のネットワーク環境を変える更新工事ということでございます。
委員長 佐々木委員	10番、佐々木委員 それは年数云々というよりも、ADSLとか光とか、そういう絡みの部分と理解していいんでしょうか。
委員長 総務財政課長	総務財政課長 あゆみの事務室の庁舎内のネットワーク環境ということでございます。まず、ルーターって、こういうのがついているんですけれども、それが平成25年のもの、あと、それをつなぐケーブルが平成18年なんで、恐らくあゆみが建つか建たない、建ってちょっとしてからのもので、経年劣化がちょっと激しいということで、通信に影響を及ぼしているということで、今回更新、改修工事を行うことと。
委員長 佐々木委員	10番、佐々木委員 その下の17節備品購入という部分で、これについてはやっぱり保健センターと関連あるんで

委 員 長	しょうか。
総 務 財 政 課 長	総務財政課長 こちらについては、保健センターのパソコンとは関係ありません。今現在職員が使用しているもので、たまたま古いというか、OSといいまして、対応ができないものも出てきているのも事実でございまして、やはりセキュリティー上ちょっと問題もあるということで、今回このような台数更新するということで予算計上をさせていただきました。
佐 々 木 委 員	委員長、台数について、何台でしょうか。
委 員 長	総務財政課長
総 務 財 政 課 長	詳細な内訳はちょっと明かせませんが、全部で24台ということでございます。
佐 々 木 委 員	24台相当。
総 務 財 政 課 長	はい。
委 員 長	7番、上戸委員
上 戸 委 員	76ページになりますけれども、この負担金補助及び交付金のところで、前年は、金額載っていないんですけれども、前年は生活維持路線バスの金額がこの項目で1,240万6,000円載っていたと思うんです。これがすっぱりなくなったということで、どういう状況なのかを説明いただきたいと思います。
委 員 長	政策推進課長
政 策 推 進 課 長	函バスに対しての補助金だと思いますけれども、補助金ということで、政策的な予算という扱いで、今回の骨格予算からは外れております。
委 員 長	7番、上戸委員

上戸委員	4月からも、そうしたら今までどおりバスは運行するということなんですね。
委員長	政策推進課長
政策推進課長	函バスは今までどおり運行しますし、通例であれば、6月議会のほうで補正計上させていただくことになるかと思っております。 以上です。
委員長	そのほか、2款総務費について、質疑ありませんか。
委員長	2番、山崎委員
山崎委員	地域活性化事業というような形で7, 700……。
委員長	山崎委員、ページ数言ってください。
山崎委員	82ページで、総務費で地域活性化事業費の中で、本年度は7, 789万2, 000円、大きな事業費組んでいます。そして今、いろいろな、中山委員さんも言いましたように地域おこし協力隊報償費等、いろんな事業を組んでいます。だけれども、相対的に見て今、本当に地域活性化、厚沢部町なっていますか。私は、去年、私の友達も体調崩して農家を離農しましたし、いろんなそういう人を見てきました。それと同時に、空き家が増えたこと、空き家が増えたというけれども、そこに人がいないということなんですよ。そういうことを見ると、私は地域が活性化するよりも地域が疲弊しているような気がしているんです。だから、これを一つ一つき、この項目見て、これが予算どうだこうだと云々言うよりも、そういう大まかな施策というものがあるのかどうかということですよ。本当に厚沢部町の未来を見て、厚沢部町の地域の活性化をするために何をどうだという、そんな議論はしているんですか。私、今見る限りでは、逆に、厚沢部町は年々人口減少とともに地域が疲弊していると思っているんですよ。空き家は増えるし、そして、

委員長 農林課長	去年から今年にかけて離農者何人ありましたか、農家やめて。 農林課長 離農者の数であります、詳細に離農されたというような農地の売買、ないしはその自分の農地を離農したことによって他方の方に譲るといような方は、今3名ほど農業委員会としても把握しているところであります。ただ、規模の縮小だとか、そういったところで離農の一手手前みたいな方もいらっしゃるかとは思っております。
委員長 山崎委員	2番、山崎委員 私は、こういう総務費でも何でも、こういう議論するときには、1つの項目の予算を捉えて多いとか少ないとかと、そんな議論でなくて大局的にね、本当に地域の活性化事業としては活性化するために何をすべきかとか、そういう大きな議論をしたかどうかということを確認したいんですよ。だけれども、私今、現実体験しているのは本当に町が疲弊しているとも思っていますよ、何かしら。だってさ、あの厚沢部町出て行って歩いてみなさい。大変な空き家ですよ。空き家ということは、そこに人はいなんです。ですから、私の、中山さんもそうだけれども、私の地域でももう七十幾つの高齢者以上ですよ。ほとんど、あと5年か10年それすると、うちの地域が本当電気消えてしまいますよ。そういう危機を持っているんですよ。確かに、ここでまちおこしだ地域おこしだと、いろんなこういうことはやっているけれども、果たしてそれでいいんですかという意味合いで、だから、大局的にどうするんだという、その施策が見えてこないんですよ。
委員長	山崎委員、今、あくまでも予算審査の特別委員会でありますので、もう少し詳細な質問をしていただきたいと思います。

委 員 長	そのほか、２款総務費について、何か質疑ありませんか。（発言する声なし）
委 員 長	ないようなので、３款……。
委 員 長	９番、高田委員
高 田 委 員	誰か質問するかと思ったけれども、どなたも聞いていないので、８５ページの負担金補助及び交付金、保育園留学施設整備事業費補助金と保育園留学の事業費補助金、ここの内容について、説明書にはあるんですけれども、説明お願いいたします。
委 員 長	政策推進課長
政 策 推 進 課 長	それでは、資料ナンバー３の政策推進課の当初予算説明資料、こちらのほうの２ページ目と、最後の５ページ目になりますが、こちら地方創生事業ということで、保育園留学事業の補助金について計上させていただいております。１つは、説明資料の２ページにありますとおり、保育園留学推進協議会、こちらのほうが事業主体ということでこの保育園留学事業を進めておりまして、そちらのほうに対しての補助金ということで、補助内訳は、保育園留学企業利用促進等々ありますけれども、結局は、保育園留学のポータルサイトの運営、受入れを一元化しているこの取扱いですとか、もろもろの経費が計上されておりまして、これは去年に引き続きの事業となっております、予算書の１段目にありますように、説明資料の５ページ目になりますけれども、こちらハード事業になります。 国のデジタル田園都市国家構想交付金事業という、昨年１２月の国の２次補正から新たに創設された事業なんですけれども、実は、これは今までの地方創生推進交付金、これらを網羅した交付金ということで、事業名新しくなりましたがけれども、実質のところ変わっていないと思っていただいて結構だと思います。ただ、特に、国のほうは官民協働の取組をより強く後押ししており

まして、民説民営のハード整備、こちらに対しても、補助についても改めて強調されているところ です。これを受けまして、新年度保育園留学、議員の皆様からいろいろ、受入れ施設足りない ではないかという声もありましたので、この事業を使いまして、保育園留学施設整備事業費 補助金ということで、中身につきましては滞在施設を2棟建設するというものであります。それ で、官民協働の取組ということで、事業実施主体を株式会社キッチハイクとしまして、国のほう に、内閣府のほうにこの計画を今提出しているところです。

滞在施設2棟につきましては、現在のところ上里移住体験住宅横の町有地を想定しておりまし て、建設費等はここに記載とおりであります。それと、家具家電等の備品購入も含めまして5, 900万円の事業と、建設に当たりましては、地元事業を最大限活用して建設していきたいと考 えております。

なお、この建物につきましては、2週間から5年程度住めるような施設を想定しておりまし て、今ある滞在施設と同じ様な使い方もできますし、移住に興味があるというコアな利用者も中 にはおりまして、もう今年度3回も来ている方もいて、今年夏にもまたその方來たいというよう な、コアな利用者がおります。移住に興味ある方につきましては、2年でも5年でも住めるよう な、長期間住めるようなものという形も含めた建物、臨機応変にその辺を使えるようなシステム という ことで、このハード事業に取り組んでいきたいと考えています。

なお、民間がやることによって、町が建物を管理しなくてもいいというのと、受け入れた方の 対応もこのキッチハイクが全て運営するという考えで進めておりまして、これに対しての10分 の10の補助ということで計上しております。

以上です。

委 員 長	10番、佐々木委員
佐々木委員	この資料を見ますと、この3年計画で進めるということなんで、議員協議会等でそういった今後の見通しといたしますか、そういった部分の説明もお願いしたいという申入れです。
委 員 長	政策推進課長
政策推進課長	保育園留学事業につきましては、随時議員協議会等で報告するようにいたしたいと思います。
委 員 長	10番、佐々木委員
佐々木委員	このデジタル都市事業の4年から6年って、この継続的な部分もあるんで、その部分を特化して協議会で説明願いたいということです。
委 員 長	政策推進課長
政策推進課長	この後の議員協議会でということですね。この保育園留学事業につきましては、3年間のうちの2年目に突入していくわけでありますけれども、特例として5年まで伸ばすことも可能な事業ということも聞いております。ちょっと要件もありますけれども、そういった今後の中身について議員協議会のほうで説明するようにします。
委 員 長	よろしいでしょうか。
委 員 長	そのほか、2款総務費について、何か御質問ありませんか。（発言する声なし）
委 員 長	ないようなので、第3款民生費について、96ページから110ページまでです。
委 員 長	5番、山田委員
山田委員	ページ数で言うと99ページになるんですが、18節の負担金補助及び交付金の2番目ですね、社会福祉法人厚沢部福祉会元利償還分補助金、これはどういうものなんでしょうか。それと、どこに行く補助金でしょうか、これは。

委 員 長 保 健 福 祉 課 長	保健福祉課長 この補助金につきましては厚沢部福祉会、やまぶき建設したときの元利償還金の元金と、利子の償還になります。それで、この償還が2029年まで、一応29年までということで、それに対する補助金ということになります。社会福祉法人、厚沢部福祉会への補助です。
委 員 長 山 田 委 員	5番、山田委員 これは、去年はあっさぶ荘のほうにいているものだと思うんですが、この度はどちらに行く補助金なんでしょうか。（厚沢部福祉会の声あり） 福祉会、あっさぶ荘で。そうしたら、29年まではずっとあっさぶ荘のほうに、なんかの建設費とか。（やまぶきというユニットのところの声あり）
委 員 長 委 員 長 山 田 委 員	山田委員、まず5番と、委員長を通して質疑してください。 5番、山田委員 分かりました。そうしたら、あっさぶ荘の中のこのやまぶきということの建設、いろんなそちらの法人で使われるということですね。
委 員 長 保 健 福 祉 課 長 委 員 長 佐 々 木 委 員	保健福祉課長 そうです。 10番、佐々木委員 101ページです。 需用費の、燃料費と光熱費、途中でもう補正組んで増額しているんですけども、前年度予算比と比べてどうなんですか。前年度予算比の数字をお示し願いたいということです。
委 員 長	建設水道課長

建設水道課長	101ページの福祉温泉施設管理費ですよね。燃料費は、去年の燃料費が、チップ代とか灯油代ですね、それが去年は1,343万3,000円、今年が、新年度は1,304万円なので、実は40万円ほど下がっているということです。これについてはこの間の、今回報告ありました常任委員会ですか、でも説明したんですけれども、乾燥チップ、館の憩いの家は乾燥チップで予算を見ていたんで、実は、乾燥チップの単価がすごく高くて、なんですけれども、実際には乾燥チップ使えないということで報告して、早く稼働できるようにしたほうがいいんじゃないかという御指摘があるんですけれども、それで、今回はもう乾燥チップが今年、令和5年度は使えそうにもないんで、灯油の単価に見直ししました。その関係でちょっと金額が下がっているということです。 それから、光熱水費、電気代ですね。電気代については、令和4年度は626万4,000円でした。それについては浜塚委員からも質問ありましたとおり、例えば、上里の温泉は、おとしは1か月22万円だったところが、今回は月38万円の請求が来ていると、館の憩いの家は16万円だった電気代が二十二、三万円の請求が来ているということ、そこを勘案しまして約、新年度については180万円、電気代の方には多く計上させていただきました。
委員長	10番、佐々木委員
佐々木委員	理解しました。総務委員会で報告した中身と同じだということで理解しました。
委員長	佐々木委員、答弁要りますか、ないですか。
佐々木委員	大丈夫です。
委員長	1番、中山委員
中山委員	97ページになるんですけれども、ここに繰出金があるんですけれども、その中で、出産一時

委 員 長 住 民 税 務 課 長	金分として１００万円計上されています。この内容は、何人分くらいを想定した中で予算を組んでいるのか、そして、当町としてこの出産一時金に対する考え方、今、国のほうでも大変、一時金についてはこれから出てくるんでないかなと思いますけれども、その辺の見通しもちょっと説明していただければ、分かっている範囲で結構です。 住民税務課長
委 員 長 中 山 委 員	出産育児一時金の繰出金につきましては、国保会計に繰り出す分でありまして、これは、国のほうから入ってくる補助金をそのまま繰り出すという形を取っているものです。国保会計では今、５人分の１５０万予算を取っております。ただ、今のところ出産予定の妊婦さんは来年度いないというふうに聞いております。国保会計で。国保の分なんです、これ。 １番、中山委員 確かに、それ理解しているんですけども、町内全町を認めた中で、例えば、ほかのほうの一時金もあると思うんですけども、国の補助金というのは今１００万円程度なんですか、当町に来る一時金は。
委 員 長 住 民 税 務 課 長 委 員 長 保 健 福 祉 課 長	住民税務課長 すみません、あとで資料お示しして説明したいと思います。申し訳ありません。 保健福祉課長 一応、国保ではなく、補足なんですけれども、今現在、母子手帳を交付している人数は５名いますけれども、今の中山委員の質問については国保対象者と、国民健康保険にかかっている対象者になっちゃうので、ここのゾーンは、ここの欄、今の金額については。国保加入していなければ、私が言いました今の５名はこちらの該当にはなってきません。ただ、母子手帳を交付してい

委員長 中山委員	る方については5名いらっしゃいます。 1番、中山委員 大変、その子どものこの一時金につきましては、当町、今回40万円から48万円ですか、に条例が改正されたと、ですけれども、当町としてのこの出生に対する補助金といいますか、一時金ですね、これというのは、国保の部分と社保の部分とあると思うんですけれども、それに対する町としての一時金の考え方、国で出す金だけでいいのかどうかという、やはり大変、やっぱり子どものその経費かかるということなんで、その辺の部分で、当町独自にそういう一時金の応援というのはできないものなのか。
委員長 町長	町長 今、国が単価を改定しながら、今条例改正したところであります。考え方としては、町が独自で出産手当というものは、別個に考えることは可能な話であります。ただ、いろいろと、国保という立場と社会保険といって、いろんな制度がありますから、その辺の把握がなかなかできないというふうなことがあります。本来なら、こういう時代ですから、子ども少ないわけですから、ぜひその奨励する意味で、町独自の上乗せ対策というものもあっていいのかなというふうに思っていますけれども、ただ、その確認方法ができれば問題ないのかなというふうに考えているところです。
委員長 中山委員	1番、中山委員 町長が今そういう施策、もう辞めていかれるので町長、残念ですけれども、やはり社保、社会保険と国保とのその差というのはあるんですか、実際。社会保険我々は分からないんで、国保だけは予算に出てくるんで、我々把握できるんですけれども、そっちの部分というのは全く分から

委員長 保健福祉課長	ないで、町全体で1年間の子どもが生まれるというのは何人かというのは本当に不透明なんですけれども、それについての把握というのは町ではどのようにしているのか。 保健福祉課長 すみません、ただいま、この予算には関係ないんですけれども、議員全員協議会のほうで説明させていただこうと思っていましたけれども、国のほうで今、出産・子育て応援寄附金というものを、出産する、母子手帳を発行された方に5万円、そして、出産した方にそれからまた5万円払うという事業がございまして、それで、私のほうで取りあえず把握した人数なんですけれども、令和4年の1月1日から、まず12月末までのちょっと出産数が8名いらっしゃったんですけれども、2名転出されています。取りあえず8名ということと、あと、その後の1月1日から今後出生見込みという方で、今対象になっているのが5名いらっしゃるということで、そういうことで今予定されております。 以上です。
委員長 中山委員	1番、中山委員 これは大変、ちょっとやっぱりこの部分での、子育てという部分で当町は特色ある、やはりそういう政策を、求めることできないですけれども、次の町長にやってくれと言うようなことをやはり、くらいはできると思うんですけれども、不可能ですか。
委員長 町長	町長 なかなか言いづらいことなんですけれども、引継ぎの中でこういう施策も議会のほうから要請があったというふうな引継ぎはできます。ですから、次の補正のときには恐らくそういうものが、出るか出ないかは分かりませんが、そういう話は出しておきたいと思います。

委 員 長	そのほか。
委 員 長	8 番、浜塚委員
浜 塚 委 員	1 0 4 ページです。
	1 8 節、成年後見人の件でした。これ、今後だんだん年寄りが増えてくるというようなことで成年後見人制度、大変重要な制度だと思いますけれども、現在の利用というんですか、相談というんですか、そういうのはあるんでしょうか。
委 員 長	保健福祉課長補佐
保健福祉課長補佐	厚沢部町で今利用されている方は、ちょっと詳しい人数は出ないんですけれども、1 名から2 名ぐらいはいたと思うんですよね。今年、ちょっと立て続けに2 名亡くなったりもしているの で、全く利用はされていないわけではなくて、利用はされています。あと、町長申立てなども、 毎年ではないんですけれども、何年かに1 件はあります。
	以上です。
委 員 長	8 番、浜塚委員
浜 塚 委 員	その場合の相談窓口というのは、保健福祉課ということでよろしいでしょうか。
委 員 長	保健福祉課長補佐
保健福祉課長補佐	そうです。障害者に関しては福祉係のほうで、高齢者に関しては地域包括支援センターのほう で受け付けております。
	以上です。
委 員 長	8 番、浜塚委員
浜 塚 委 員	これ今、話したとおり、高齢者増えてきます。町民への周知徹底ですか、その辺は重要なこと

委 員 長	になるかと思しますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。
浜 塚 委 員	浜塚委員、答弁要りますか。
委 員 長	要りません。
浜 塚 委 員	8 番、浜塚委員
	1 0 7 ページ、委託料です。
	委託料、園児送迎バス運行業務委託料 6 2 7 万円、見ますと、前年よりの半減になっています。この辺の理由をお願ひしたいと思ひます。
委 員 長	保健福祉課長
保 健 福 祉 課 長	こちらにつきましては、補正時にも説明させていただいたんですけれども、2 台、当初バス運行していたものが、鶉地区、今閉めていますので、そちらの 1 台落ちた部分の減額でございます。
委 員 長	そのほか、3 款民生費について、質疑ありませんか。
委 員 長	8 番、浜塚委員
浜 塚 委 員	1 0 8 ページ、備品購入費です。
	送迎用バス安全装置購入費とありますけれども、どのようなそれこそ装置、機械になるんでしょうか。
委 員 長	保健福祉課長
保 健 福 祉 課 長	こちら、条例のほうでも制定させたときに説明させていただいた項目にちょっと入っているんですけれども、運転手が、一応バスのエンジンを切ったときに、後ろの席にボタンとか設置してありまして、そちらのほうを一応、席を確認しながら行って押さなければ、自動的にバスから警

委員 長	報が発せられるような装置を今想定しています。
浜 塚 委 員	8 番、浜塚委員
委 員 長	そうすれば、後ろの席まで確認しなきゃ、できるという、そういう装置ということですね。
保 健 福 祉 課 長	保健福祉課長
	後ろまで行って、一応解除しなければブザー鳴るような仕組みになっていますので、そういう形の装置になっています。
委 員 長	そのほか、3 款民生費について、何か質疑ありませんか。
委 員 長	2 番、山崎委員
山 崎 委 員	9 9 ページ、委託料です。
	高齢者生活支援事業委託料が4, 8 4 4 万7, 0 0 0 円計上されておりますけれども、この説明書のほうを見ると、入浴サービスとか給食サービスとかいろいろあるみたいなんですけど、今対象者は何人くらいで、そして、9 0 歳を超えた超高齢者の方が何人くらいで、そして、その中でもなおかつ独居老人といいますか、独り暮らししている人は何人くらいが対象になっているんでしょうか。
委 員 長	保健福祉課長
保 健 福 祉 課 長	申し訳ありません、年齢ごとで、単身世帯の部分につきましてはちょっと把握しておりません。
委 員 長	2 番、山崎委員
山 崎 委 員	分かる範囲でいいんですけれども、事前に予告でもすればよかったんですけれども、ただ私、気になるのは、同じその高齢者の生活支援であっても、超高齢者でも8 0 歳の人もあるし、9 0

委員長 保健福祉課長補佐	歳の人もいらっしゃる、そういうゆえあって、この生活サービスも関連に変化が出なきゃならないわけですね。特に、90歳で独居で、一人で生活しているというような方はやっぱり特別に、やっぱり何らかの要注意を払いながらも生活支援しないと、本来のこの業務というものは遂行していかないだろうなと思ったりもしているんですよ。ですから、特に超高齢者の独居生活者をどう見守っていくかということが大きな課題になるだろうと私は見ているんです。ですから、具体的に町内にはそういう対象者がどのくらいいらっしゃるのか、分からないですね。 保健福祉課長補佐 今ちょっとデータがここにはないものですから、今ちょっと答えられないんですけども、山崎委員が言っていたように、超高齢者の方の独居の生活を支えるということはとても大切なことではあるんですけども、その方にあったサービスの提供の仕方をしなければ、その方の機能の低下にもつながってしまうということで、一概に九十何歳だからこういうサービスということにはならず、私たちのほうでその方の状態にあったサービスを考えて提供して、機能低下などを起こさないようなサービス提供をしていくように考えて実施しています。 数については、ちょっと後で提出するでもいいでしょうか。
委員長 山崎委員	2番、山崎委員 107ページの認定こども園の運営費についてであります、これも見ますと、いろいろなこども園についていろいろ説明されております。120名の子どもさん方が対象だという定員だということも説明にあります、しからば、この認定こども園の運営ということに対して、今、先ほどもいろいろ議論されましたように保育園留学、その子どもたちをどういうような、この中に入れ込んで対応しようとしているのか、その辺のプログラムなり、その予定というのがまとま

委員長 保健福祉課長	保健福祉課長 あくまで保育園留学のために特別なプログラムを組んだりすることはしているわけではなく、一時預かりということで、できる限り通常の園児に接する部分と、その中に一応同じような形で、年齢ごとにクラスに2名から3名ずつぐらい入って、うちで預かりしている園児と同じような形で面倒は見ているような状況です。合同になりますけれども、園長の話を知るとお互いそれぞれ刺激になっているというお話は聞いております。 以上です。
委員長 山崎委員	2番、山崎委員 そうすると、ちょっと確認ですが、そうすると特別な、やっぱりその保育園留学で人数が増えたから、特別な対応をしなくてもその中に入れ込んで、一緒に子どもたちと色々な行動を起こすことによって、それでもう対応としては十分だというような意味で捉えればいいんですね。特別、そういう何人か入るために何をするとかということではなくて、それで子ども達の対応が十分できているという、そういう考えでいいんですね。
委員長 保健福祉課長 委員長 山崎委員	保健福祉課長 はい、おっしゃるとおりです。 2番、山崎委員 109ページの子どもの発達支援センターの運営費、これありますが、はぜるにいきますと、こういうポストがありまして、子どもたち、一部だと思んですが、たまたまこういう対応をきちっとされているということを私は確認をしております。しからば今、これは発達支援のこの対

委 員 長 保 健 福 祉 課 長	応しなきゃならない子どもたちが何人を想定をしてこういうプログラム組んでいるのか、その辺のところは、お願いします。 保健福祉課長
委 員 長	今把握しています療育の、その発達支援の必要な人数につきましては、園児が１５名で、小学生が１５名ということで伺っております。
委 員 長	そのほか、３款民生費について、質疑ありませんか。
委 員 長	２番、山崎委員
山 崎 委 員	今、民生費ですか。
委 員 長	民生費ですね。
山 崎 委 員	次の衛生費のほうに入ってしまいました。
委 員 長	分かりました。
委 員 長	審議の途中ですが、本日はこれをもって散会します。
委 員 長	明日は午前１０時から開会いたします。
委 員 長	皆様お疲れさまでした。（１６：５２）